第 59 号

こなみ会だより

令和５年７月発行

「こなみ会」の
ホームページ➡

発行者：南鯱城会［こなみ会］広報委員会
名古屋市高年大学鯱城学園
https//kojyokai.net

目　次

役員挨拶

森田会長　・・・

会長挨拶

スローガン『人生１００年に向けて明るく楽しいこなみ会』

伝馬 32 期 文化Ａ 森田登志雄

今年度図らずも南鯱城会会長につくことになりました。
未経験で未熟者でありますが、会員皆様の協力をいただき、この一年（2023年度）を全ういたしたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

南鯱城会の課題としては多々あると思いますが、以下の3点に特に注力いたしたく思います。

1. 年次関係のない組織作り
2. フランクな雰囲気と月例定例会の活性化
3. 新規会員の勧誘と未加入者への働きかけ検討

（当然のことながら鯱城学園卒業同期生で未加入者へのアプローチをお願いします）

以上の3点を1歩でも2歩でも進めたいと考えていますので、会員皆様のご協力をお願いいたします。

さて、人生100年時代との話題が昨今多く聞かれますが、健康年齢を維持するためにも、皆様が前向きで活動してきた趣味、ボランティア活動の経験値を生かし活動の幅を拡げるためにも、南鯱城会を大いに利用・活用していただける体制作りに努める事と共に新しい仲間を増やすことが次のステップにつながると考えます。

是非、皆様からのご提案、ご意見をよろしくお願いいたします。

マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2023 団体ボランティアに参加して

菊住 園芸 32期　子安正昭

3月12日、名古屋ウイメンズマラソン、シティマラソン、ウイメンズホイールマラソン2023の『コース整理ボランティア』に南鯱城会メンバー28名で参加しました。

担当場所は、瑞穂区北エリア往路（地下鉄瑞穂区役所駅から瑞穂運動場西駅に向かう東側沿道）の3区画。朝8時15分に集合し、マスク着用・手指消毒後、点呼を行い資機材置き場移動しました。

コーステープ、コーンバーを設置して準備完了。その後選手の到着を待ち、コース整理と7Km 距離看板表示とランナー優先トイレ案内を担当しました。トイレ案内は、初めての経験で、選手の安全誘導とトイレ備品補充をしていましたが、途中水洗用の水を補給する必要があったようで、担当の皆様にご迷惑をお掛けしました。

今年は走者が多く最後まで気が抜けませんでしたが、各所持ち場の皆様の協力を得て、楽しく予定通りコース整理活動を無事終了できました。皆様お疲れ様でした。
今後も多くの皆様が参加し、ボランティア活動を盛り上げて頂きますようお願いします。

2022年度こなみ会総会

4月15日に2022度総会が笠寺コミュニティセンターで開催され、役員の交代、2022年度の会計報告および2023年度の予算、2022度の活動および2023年度の行事計画が報告・審議され、いずれも承認されました。

2023 年度名古屋市一斉クリーンキャンペーン

行事委員長　大生　生活A　33期　山下博和

標記キャンペーンが去る６月３日（土）9:00から南区呼続公園にて実施されました。この呼続公園は南区住民の憩いの場となっているところで、公園内には曽池という池があり、春は桜が咲きほころび初夏には睡蓮が美しい花を咲かせます。これらの花に加え池の真ん中に設置された噴水が定刻になると毎日 10 メートルほどの高さに吹き上がり、見事な水の芸術を見せてくれており、この公園を散歩する人やジョギングする人の目を楽しませてくれます。

更に、この公園の一角には名犬サーブが眠る長楽寺というペット専用の動物霊園があり、毎日愛犬家や愛猫家の参拝が絶えませんし、隣接する富部神社は本殿が国の重要文化財に指定されている神社で歴史的な価値ある神社となっています。

今回のクリーンキャンペーンはこの富部神社に「こなみ会」有志が集合し公園内の清掃を実施しようとするキャンペーンで、今回は「こなみ会」会員 18 名が早朝より富部神社前に集合し、清掃活動を実施しました。

この日の前日まで降り続いた大雨の影響で、公園内にある曽池の周回道路が冠水し通行できない状況までいっていましたが、参加者全員の努力で道路上の落ち葉やゴミを回収し無事今回のキャンペーンを締めくくることができました。

やはり清掃後の道路はすがすがしい空気感があり、散歩する人やジョギングを楽しむ人たちもどことなく気持ちよさそうにしていました。今後も継続して公園利用者に喜んでいただけるよう清掃ボランティア活動を継続してゆきたいと思います。

鶴舞公園クリーンキャンペーンに参加して

鯱城会幹事　笠東・鶴里　福祉　33期　高島洋一

鯱城会社会奉仕活動の年度計画の一つである、鶴舞公園クリーンキャンペーンを今年度は例年の秋開催から6月17日(土)9時45分～11時に変更して実施しました。当日は梅雨の合間の素晴らしい晴れ間で、気温は 33℃まで上昇した一日で、さらに5月27日のリニューアルで飲食店が増えたこともあり、公園内は大勢の人出であふれていました。

参加人員は鯱城会全体では会員197名、学園37期・38期生181名、計388名で、実施エリアは A～D の4ブロックに分け清掃しました。

こなみ会は昨年の D ブロックから A ブロックに変更され、公園北側地域の公会堂近辺と名大病院側の歩道を担当しました。人員は会員9名と37期・38期の園芸専攻 15名と一緒に清掃をしました。

ごみの方は全体で、可燃ごみ24袋、資源ごみ6袋、不燃ごみ2袋となり、皆さんが隅々まで目を凝らせて清掃された成果かなと思われます。参加された皆さん、暑い中お疲れさまでした。

日帰りバス旅行に参加して

広報委員長　白水　文化A　33期　羽田年克

6月13日心配された空模様も好天となり、24名が中型バスで三重県へ出発した。行程は、「かざはやの里」→昼食（松阪牛一人すき焼き鍋）→松阪城址・歴史風俗資料館散策→松阪農業公園（ベルファーム）・買い物です。

まず「かざはやの里」では、広大な園内に色とりどりのあじさいが咲き誇り、圧倒されました。園内には足湯や売店、何カ所も東屋があり、できれば3時間は滞在したいところでした。中には有料カートで園内巡りをされたリッチな方も。

散策でお腹が減ったところで、お昼は待ってました松阪牛！味は言うまでもありません。一人鍋なのでマイペースでゆっくり味わうことができました。

お腹も満たされたところで松阪城址と資料館散策です。松阪城は蒲生氏郷が1588年に築城し、江戸時代に2回増築されたそうでそれぞれの石垣に特徴がありました。

天守跡からは松阪市内が一望でき、しばし城主気分を味わいました。

城へ通じる旧道の一部は両側に江戸末期の御城番屋敷が残されており、国指定重要文化財として一部は屋敷内が見学できました。

最後は松阪農業公園で支援クーポンを使ったショッピングを楽しみ帰路につきました。渋滞もなく、タイムスケジュール通り楽しく無事に旅を終えることができました。

鯱城学園 37 期生の地域ミーティングを開催しました

鯱城会幹事　笠東・鶴里 福祉 33期　高島洋一

来年3月に卒業予定の37期生の地域ミーティングを6月14日(水)に笠寺コミセンで開催しました。参加者は南区在住学生数33名の内23名も参加してもらいました。

学園からは鵜飼教務主任、南区社協からは地域福祉推進室の久保智菜さん、いきいき支援センターから2名参加されました。

開催内容は、学園鵜飼教務主任の本会の主旨説明など、こなみ会森田会長からは組織概要とボランティア活動実績等について説明いただきました。

この後、南社協といきいき支援センターの事業概要の説明、そして「認知症サポーターの養成講座」を実施し、受講証として全員にオレンジリングをいただくことができました。最後には、アンケート回答をしてもらい、終了しました。

予想外の多数参加者があり、来年度には会への加入者が多くあると期待したいです。
今回は時間の関係で質疑応答ができませんでしたが、12月1日に2回目開催が予定されています。こなみ会への加入促進についてきっちりフォローしていきたいと考えています。

グランドゴルフ同好会

春日野　美術　29期　後藤 和貞

4月27日コナミ会グラウンドゴルフ大会を開催しました。晴天に恵まれ13人の参加者全員元気に愉快にプレーを楽しみました。表彰は、男女別で3位までで以下順位通り。優勝は男女とも令和3年の優勝者女性の部野村しずよさん、男性の部後藤和貞さんでした。10月18日に鯱城会の大会があり、練習に励んで臨みたいと思います。

『パソコン同好会　活動の様子』

大生 陶芸 29期　島田 謙二

みなさんにパソコン同好会の活動の様子をお知らせします。活動場所は南区生涯学習センターの2F「ふくろうの部屋」です。小さな教室という感じです。20名収容できるのですがコロナ蔓延防止の為、まだ10名以下に制限されています。部屋には WINDOWS 7パソコンが常備されていますが、会員の過半数以上は自分のパソコンを持ち込んでやっています。部屋の正面にスクリーンが置かれプロジェクターによりパソコン画面が拡大されるので見やすいです。

講義の流れは、午前10時から松川講師の日常生活での話題を混えた挨拶から始まり、次にテキストを開いてテキストの目次順に学習していきます。

今は「WORD2016応用」というテキストで、その中の「写真を使った文書の作成」という項目を5月から松川講師の説明とテキストを見ながら進めています。途中、上手くいかない時は手を挙げてお助けを乞うことになりますが、まれに上手くいかないのにそのまま放置して先に進んでしまうと深みにはまってお手上げの状態になってしまうこともありました。残念！（笑） いずれにしても、毎月第1と第3火曜日10時から12時の2時間は充実しているせいか、あっという間に過ぎていきます。

関心のある方は、ぜひ見学に来てください。お待ちしております。

半田市内を、歩いて来ました

にーごー会　星崎　国際　24期　森　晴生

5月25日参加者8名と半田市内散策に出かけました。JR 半田駅に降り立った時は、雨がぱらついていましたが、半田駅に隣接する鉄道資料館に展示してあります、C11 蒸気機関車を見学したところで雨もあがり、暑くもなく寒くもなく絶好のウォーキング日和となりました。半田運河に向かう途中にあります「ミツカンミュージアム」は休館日で中へは入れませんでしたので、ここはスルーをして、運河沿いに歩を進め、木の香運河店に立ち寄り、木工細工等見学し、ミツカンの倉庫群を通り抜け、問屋業等で財を成した小栗家（建物は重要文化財・毎年4月に咲く白のモッコウバラが有名）を通り、中埜半六邸（二階には、かつて大相撲で大活躍をされた横綱大鵬が名古屋場所の折寝泊りをされた部屋は「大鵬部屋」と名前がつけられています。）を通り、隣接する半六庭園で小休止し

た後隣にあります「国盛　酒の文化館」（こちらも休館日で中には入れませんでしたのでスルー）を後にして向かったのは、新見南吉も通ったであろう紺屋街道を通り、赤レンガ館に向かいました。この赤レンガ館は四代目中埜文左衛門が甥の盛田善平（敷島製パン（株）の創始者）にビール醸造の技術を学ばせ「丸三ビール」として販売を開始、この赤レンガ館は、丸三ビールの工場として明治31年に建てられたものです。その後「加武登麦酒」と名前を変えてパリ万博に出展されました。外壁には、第二次世界大戦時、アメリカ軍の戦闘機による機銃掃射痕が残っている歴史的な建物を見学した後、中埜半六別邸の外観を見学した後、名鉄知多半田駅に向かい帰路につきました。参加された皆様、お疲れ様でした。休館日等で入場できなかった施設等については、次回以降の楽しみにとっておきます。

軽めのハイキング(御嵩の森)に参加

春日野　28 期　生活 A　加藤　宗一

東海地方も梅雨入りし、6月７日の天気は雨の予報でしたが、当日は好天に恵まれ午前8時50分に名鉄金山駅に参加者8名（女性4名、男性4名）が集合し御嵩の森を目指し、新可児駅で御嵩線に乗り換え10時26分に御嵩駅に到着しました。

全員の点呼をすませ御嵩の森を目指し出発、約20分位で森林学習室に到着し散策の用意を確認し散策開始。[御嵩の森は面積約70ヘクタールの町有林などで形成されており、昭和55年～58年にかけて「生活環境保全林」として整備されたそうです]

散策は最初にササユリの自生地を目指し,秋葉溜池まで10分程歩くと淡紅色で芳香があるササユリ{[葉っぱが笹の葉に似ており、風にゆられる姿は微笑横向きに咲き美女を思わせる]花ことばは「上品」「希少」}が大きな花を綺麗に咲かせ、皆さん早速スマホを取り出して写真撮影をされていました。もう一箇所自生地があると聞きそちらに向かいましたが、後で行った所の方が沢山群生しており皆さん堪能されていました。ササユリを見た後、7 名は周遊コースを散策しようと云う事に決まり再度出発しました。約30分位で頂上の休憩所に到着し昼食をとりましたが、新緑の中で食べるおにぎりやサンドウイッチは格別の美味しさが感じられました。昼食を済ませて「はなのきの径」へ向かう途中、高原湿原では日本一小さい「ハッチョウトンボ:トンボ科ハッチョウトンボ属のトンボの一種で日本一小さなトンボとして知られ世界的にも最小の部類に属する」が見られ皆さん赤い小さなトンボを興味津々と観察されていました。

湿原を抜けてからは、かなり急坂の緑林を30分位かけて下り出発地点に戻りました。好天のせいで気温も高く皆さん汗だくになりましたが、怪我もなく新緑とササユリの花を満喫し御嵩発2時24分の電車で帰路につきました。

名 古 屋 城 あ れ こ れ（その６）

Ｄ笠寺（２）　地域Ｂ　３１期　各務文治

前号までは、「要塞としての名古屋城」の造り、その具体的な工夫、石垣などについて、名古屋城検定の過去問を解いて頂きながら見てきました。今号からは、本丸御殿を取り上げようと思います。

すでに、復元された本丸御殿には、何度も足を運んでご覧になっている方が多いかと思います。そこで、本丸御殿についても「そういう観点から見ると、また違がったことが分かっておもしろいな」と思っていただけるような事柄を中心に取り上げたいと思います。まずは、最初ですので、本丸御殿の大まかな役割などについて述べます。

①　＜戦災で焼失する前の本丸御殿と天守＞

②　＜復元された本丸御殿と天守＞

＜本丸御殿とは＞

本丸御殿は、元々は初代尾張藩主徳川義直と春姫の新居兼藩の政治を行う場所（政庁）として建てられた建物です。慶長１７（１６１２）年に天守がほぼ完成すると、本丸御殿の建設に着工し、慶長２０（１６１５）年２月に完成しました。

義直夫婦がこの御殿に住んだのは、５年ほどで、元和（げんな）６（１６２０）年には 二之丸御殿へ移り、この新しい御殿を以後の住居、政庁としました。江戸時代は、この二之丸御殿のことを「御城（おしろ）」と呼んでいました。

①の写真で分かるように、戦災で焼失する前の本丸御殿の屋根は瓦葺きです。

実は、享保 13（１７２８）年に維持管理や火災予防のため、「柿葺（こけら）」から桟瓦（さん）葺に葺替えられていたからです。

一方、復元された本丸御殿は、②のような「柿葺（こけら）」の屋根です。

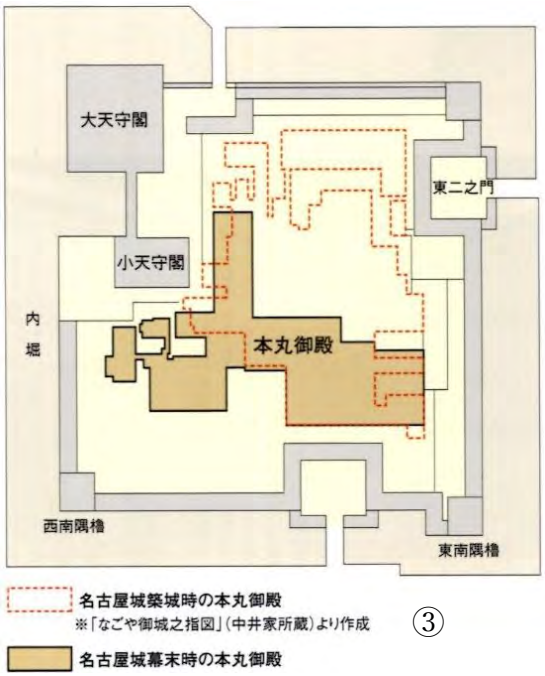
因みに、「柿葺」とは、屋根の葺き方の一つで、サワラやスギの木を手割りで薄板をつくり、その板を１寸ほどの間隔で葺き重ね、竹釘で留め、順次上の方へ葺き上げていく工法のことです。創建当時の本丸御殿の屋根も柿葺でした。

本丸御殿の復元工事は、平成２１年に着工し、平成３０年に完成。全面公開されました。江戸初期の寛永期の姿ですが、玄関・表書院・対面所は慶長期の創建当時と同じです。

寛永１１（１６３４）年に、時の３代将軍徳川家光が、将軍宣下を受けるために上洛す

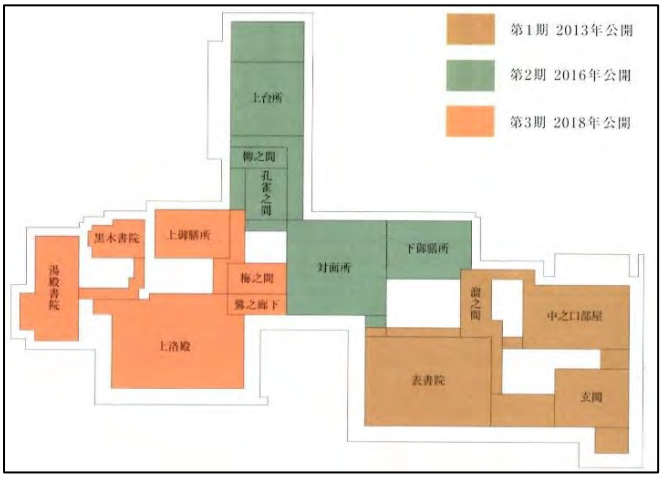
る途中、名古屋城で宿泊することになりました。

そこで、将軍を迎えるために、義直らが元和６年に二之丸御殿に移って以来、空き家になっていた本丸御殿を大幅に取り壊して、増改築することにしました。空き家になって以後は、将軍専用の宿泊施設（御成御殿）として維持管理されてきましたが、これに手を加え、御三家筆頭尾張徳川家の威信にかけて大改修し、将軍をお迎えするというわけです。



③

右の③図のように、創建時の建物は、南側にあった玄関・表書院・対面所等を残して、北側はほとんど取り壊し、増築改しました。屋根の葺き方は創建時と同じ柿葺にしました。復元の本丸御殿は、将軍家光を迎えるに当たって大改修した時の姿ですので、戦災に遭う前の姿とは、屋根の葺き方など外観的に異なっているところがあります。よく比べて見てください。



④　＜本丸御殿平面図＞（『名古屋城本丸御殿』より）

＜復元された本丸御殿の主な建物＞

復元された本丸御殿の主要な建物は、創建時からの「玄関」「表書院」「対面所」と、家光を迎えるために増築された「上洛殿」「御湯殿書院」「黒木書院」、これらを結ぶ廊下や台所などです。（④図参照）

「玄関」は、来訪者がまず通され、取り次ぎを待つ建物です。四周の壁や襖に来訪者を威圧するような勇猛な虎や豹が描かれています。

「表書院」は、正規の謁見の場で、上段之間はじめ５部屋からなる広大な建物です。江戸時代には大広間と呼ばれていました。

「対面所」は、藩主と身内や家臣との私的な対面や宴席に用いられた建物です。襖などには、京都と和歌山（春姫の故郷）の名所が、多くの人物と共に描かれています。

「上洛殿」は、将軍上洛の際の宿館としての建物です。各部屋の壁や天井には絵が描かれ、彫刻欄間も設えられ、もっとも豪華に飾られていました。御成書院とも呼ばれました。

「御湯殿書院」は、釜屋から湯気を送る蒸し風呂です。脱衣所の上段之間は６畳もの広さで、さらに一之間・二之間もあります。さすが将軍専用のお風呂場です。

「黒木書院」は、他の建物が総檜造りに対し、良質な松材造りです。慶長期以前の建物で、本丸御殿中もっとも古く、増改築の時に清須城から移築したものとも伝えらています。

（図 ① ③は『知れば知るほど好きになる名古屋城』より　②は名古屋城公式ウエブサイトより）

「牛に引かれて善光寺参り」のお話

千鳥　環境　20 期　荒井久治

信濃のあるところに働くことしか知らない老婆がおりました。ある日の午後、白い布を干し一息ついていると突然黒い牛が現れ角に白い布を引っかけて走り出しました。老婆は夢中で牛を追いかけました。

日も暮れかかった頃には牛は大きな寺に入っていきますと老婆の前に白い霧が出てきてその中に牛は消え、目の前に慈悲深い観音菩薩が微笑んでおり老婆は思わず合掌し拝んでいました。以後は働くだけの生活から仏教にめざめ心穏やかな生活を過ごすようになりました。以上信濃の民話です。

今年（2023 年）4 月 5 日に善光寺本堂に置かれていた「びんずる像」（釈迦の高弟）が盗まれ世間を騒がせました。さいわい仏様のお力か？その日の内に松本市内で犯人は捕まり、像は無事に寺に戻りました。

善光寺本堂

像は本堂の入り口に置かれ信者は自分の身体の悪いところを「びんずる像」に置き換えてなでると快方に向かうとの信仰心により、像の全体はツルツルにすり減っています。夏には「びんずる祭り」が行われるほど人気があります。

善光寺は西暦664年に皇極天皇により創建された宗派に関係ない寺です。
7年に一度御開帳が行われ、白木の大きな柱「回向柱」を大きな香炉の前に立て、御本尊と五色の糸で結び、その柱に触れると御本尊に触れたことになります。

ツアーでの参詣だと企画会社の長年のつてで、より本尊に近い座で読経を受けられたり、僧房で昼食を摂れたり、山門に掛かっている額の大きさが畳何畳分もあることや額字の中に鳩の姿が隠されていることの説明も聞けます。

個人で参詣する場合は長野駅から軽い登り坂を2km歩くか、車なら駐車場から数百mで行けます。参道の左右は土産物屋、飲食店などが連続しています。

善光寺山門

善光寺参りの際は、近辺を歩いて見聞を広めることをお勧めします。北方は俳句で名高い一茶の「信濃では月と仏とおらがそば」の里からマンモス象の発掘で有名な野尻湖、赤倉温泉があります。

山門から見て右後方には飯綱山や戸隠山・戸隠神社があり、山岳信仰や山歩き「そば、竹細工」などが楽しめます。次に前方左方向は武田信玄と上杉謙信の戦いで有名な「川中島合戦地」や真田幸村で知られる真田一族の「松代十万石」真田本家や松代城址があります。次に前方右方向には篠ノ井駅が見えます。ここはJRの信越線と中央線の分岐点でそれぞれ東京、関東方面を目指す。近年、東京から金沢、富山に至る「北陸新幹線」が通る。中央線は「特急しなの」が名古屋～長野を結んでおり便利である。また、塩尻から甲府、新宿・東京を目指す。

篠ノ井線は姨捨伝説で有名な姨捨山に登り、スイッチバックして姨捨駅に停車する。ここは田毎の月で有名、古来多くの文人が訪れ松尾芭蕉も句を残している。

長野自動車道の「姨捨サービスエリア」からは「善光寺平」の箱庭のような風景と北アルプスの山々・戸隠などが霞んで見え、近くに上山田・戸隠温泉があり便利。

さらに絵の好きな方には、この地に葛飾北斎が晩年に豪商から何回か招かれ滞在し、寺や豪商宅に絵を残している。興味のある方は、小布施町（おぶせまち）を訪れると良い。ここは栗の名産地でもあり、美味しいスイーツは最高！

山門の「鳩字の額」
何羽いるでしょう？

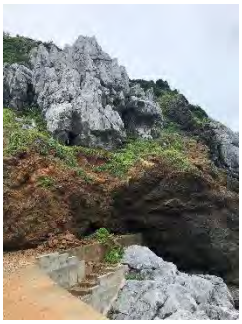
三重県神島地質散策に行ってきました

笠東・鶴里　福祉　33 期　高島洋一

鯱城学園を卒業後、東海シニア自然大学に入学して 3 年目になります。自然大学は 50 歳以上が入学可能で、若い元気者が多く楽しい大学ライフを送っています。特に、講座の中では地質に興味を持ちました。しかし地質露頭を見ても地層の年代、岩石の名称等はほとんど説明できず地質の専門性は全く磨かれず、ただ地質を見学することに楽しさを覚えています。日本国内の地質 100 選散策を中心に温泉旅行プランを立て、機会があれば全国各地に出かけて、地球の歴史を体験しています。

今回(令和 5 年 6 月)は、地質巡検未開拓地といわれる三重県の神島を日帰りで散策し、地質体験+観光をしてきました。

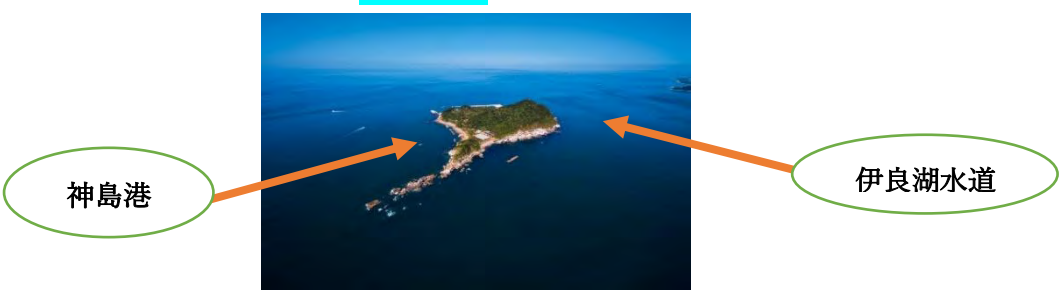
神島は鳥羽市より 15km の離島で、人口約 300 人、標高 171ｍの灯明山を中心に島全体が山地となっています。三島由紀夫の小説潮騒の舞台になったところで、観光用に散策路が約 4km 整備されていますが、アップダウン、階段の連続とトレッキングスタイルが必要な比較的ハードな路です。



神島は中央構造線が走る南側に位置していますが、地質は数千 m の海底からプレートの動きで隆起したもので、露頭ではチャート(放散虫などの石英質の殻をもつ生き物の殻がたまってできた堆積岩)の褶曲(左写真)を観察することができました。又、島の南側の海岸はカルスト地形(右写真)になっていて、下層が玄武岩でこの上にサンゴ礁が成長してできた石灰岩を観察することができました。このような地形は岐阜と滋賀の県境にある伊吹山が下層玄武岩、上層石灰岩として有名です。

観光は潮騒のロケ地である、神島灯台(左写真)や監的哨跡(右写真)を訪れましたが、初代ヒロインの吉永小百合と浜田光男の撮影シーンが掲示されていました。監的哨とは戦時中に伊良湖からの砲弾の着地点を確認するために作られたそうです。潮騒ではこの監的哨の中で焚火のシーンが撮影されたそうです。

神島全景



短歌

宝 十九期 文化A　廣瀬敏雄

蟻は身に余る大きな虫捉え巣に運びおり春のひと時

隣家(となりや)の一人暮らしの老いた人今日は音せず何故か気になる

春光の遍くあれど風寒し蠟梅咲きて春遠からじ

雨あがりつつじの花は遮光受け濡れいる花びら色冴えわたる

気楽気にコンビニ弁当買い求めバルコニーにて食す老人

俳句

笠東・鶴里 三十三期 文化A　太田敏子

コロナ禍も 開花宣言 はやかりし

若葉風 今日こそ返事 書きたしと

椿社に 抹茶いただく 春の風

梅雨はげし 鳩も木かげに 雨やどり

散る桜 手に受けそっと 息をかけ

2023年度　南鯱城会(こなみ会)役員名簿　　(会員数　118名)

役　員　名　簿（敬称略）

役　職　名	期	氏　　名	電話番号
会　　長	32	森田登志雄	080-1575-4828
副 会 長	33	山下　博和	090-2684-0400
顧　　問	29	大田　雅巳	
顧　　問	31	伊藤　敏春	
会計監査	29	大田　雅巳	
鯱城会幹事	33	高島　洋一	090-8953-5292
鯱城会図書	29	垣内　洋子	
〃	32	子安　正昭	
学園サポーター	32	子安　正昭	
〃	33	稲垣　政裕	
総務	31	安藤　菊代	
総務	33	太田　敏子	
会　　計	32	鶴見恵利子	
会　　計	32	各務喜代子	
行事委員長	33	山下　博和	090-2684-0400
〃　補佐	28	岡田　光二	
〃　補佐	31	早川　洋一	
〃　補佐	28	加藤　宗一	
行事委員	31	遠藤　源吉	
〃	31	勝　千恵子	
〃	32	鶴見恵利子	
〃	32	各務喜代子	
〃	32	福島牧子	
広報委員長	33	羽田　年克	080-5117-4816
〃　補佐	29	木村　満治	
〃　補佐	31	杉浦　和司	
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ担当	33	羽田　年克	080-5117-4816

区　会　委　員　名　簿

役　職　名	期	氏　　名	電話番号
社会奉仕委員長	32	森田登志雄	080-1575-4828
社会奉仕委員	30	野田　義夫	
〃	33	太田　敏子	
〃	33	高島　洋一	
ボランティア調整担当	32	森田登志雄	080-1575-4828
Aブロック長	31	鈴木加代子	090-9929-7490
幹事　伝馬	32	森田登志雄	080-1575-4828
〃　明治、豊田	31	勝　千恵子	090-9187-6258
〃　道徳	31	鈴木加代子	090-9929-7490
Bブロック長	29	木村　満治	090-9184-2460
幹事白水・柴田・千鳥	33	羽田　年克	080-5117-4816
〃　星崎	24	森　晴生	090-1566-4141
〃　宝南・宝	29	鈴木　君代	090-1747-3679
〃　大生	31	中辻　美枝子	090-9260-6663
Cブロック長	25	竹内　孝明	090-7959-0218
幹事　大磯	25	竹内　孝明	090-7959-0218
〃　呼続1	32	鶴見恵利子	811-6758
〃　呼続2	23	稲垣喜美子	823-3516
〃　呼続2	29	米田　和子	090-1624-3398
〃　菊住	31	杉浦　和司	090-7673-2674
Dブロック長	31	安藤　菊代	811-7625
Dブロック長補佐	28	岡田　光二	090-9026-9203
幹事　笠寺1	31	野田　義夫	090-9929-2218
〃　笠寺2	26	畑中　則雄	090-9901-1023
〃　春日野	31	安藤　菊代	811-7625
幹事代理　桜	28	岡田　光二	090-9026-9203
幹事　笠東・鶴里	33	太田　敏子	090-5033-9498

【社会奉仕活動】

呼続公園愛護会代表	29	大田　雅巳	090-4621-5735
笠寺公園愛護会代表	26	畑中　則雄	821-2479

【同好会・クラブ活動】

ペタンク同好会代表	19	瀬口　　勝	090-6614-6411
25(にーごー)会代表	24	森　晴生	090-1566-4141
パソコン同好会代表	29	島田　謙二	090-1757-8349
Gゴルフ同好会代表	25	竹内　孝明	090-7959-0218
軽めのハイキング代表	29	大田　雅巳	090-4621-5735
ボウリング同好会代表	31	伊藤　敏春	090-9185-2932
南区歴史愛好会代表	29	鏡味　保男	090-1230-5974
ゴルフ同好会代表	31	伊藤　敏春	090-9185-2932
料理クラブ代表	31	鈴木加代子	090-9929-7490

【社会奉仕活動】

☆公園清掃　呼続公園　毎月・第1月曜日　8:00～
☆公園清掃　笠寺公園　毎月・第2月曜日　8:00～

【同好会・クラブ活動】

☆ペタンク 同好会　　毎週日曜日　8:30～10:00
　　場所:　呼続公園
☆ニーゴー(25)会　　毎月25日　10:00～
☆パソコン同好会　毎月第1・3火曜日10:00～12:00
　　場所:南生涯学習センターIT室

☆グランドゴルフ同好会　毎週木曜日　9:00～11:00
　　場所:呼続公園グランド
☆軽めのハイキング　　適宜計画
☆ボウリング同好会　　適宜計画
☆南区歴史愛好会　　原則毎月第4金曜日
☆ゴルフ同好会　　適宜計画
☆ 料理クラブ(休止中)　偶数月第4月曜日
　　場所:南区役所5F調理実習室

★電話番号は主な役員のみとしました。
★会員名簿同様「取り扱い注意」をお願いします。

2023年7月～12月「こなみ会」行事予定表

月	日	行　事　予　定	会　場
7月	15日（土）	こなみ会だより59号発行	
	15日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ
8月	19日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ
9月	上旬	社会見学	未定
	16日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ
10月	18日（水）	16区対抗グランドゴルフ交歓会	呼続公園
	21日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ
	21日（土）	国道1号線清掃	国道1号区役所付近
	24日（土）	趣味の作品展	区役所２Ｆ
11月	11日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ
	16日（木）	16区フェスティバル	東スポーツセンター
	18日（土）	堀川清掃大作戦	未定
12月	16日（土）	定例会議(9：30～)	区役所５Ｆ

注）同好会など個別の活動については、代表者・幹事にご確認をお願いします。

「編集後記」

「こなみ会だより59号」も会員皆様からの投稿に支えられ無事発行することができました。ご協力ありがとうございました。

新型コロナ・ウイルス感染症もインフルエンザ同様の第５分類扱いになり、ほぼ規制以前の日常生活が戻ってきました。

鯱城会の活動行事、こなみ会の活動も制約なく実施できるようになりました。

しかしながら、感染が無くなった訳でも感染した場合のリスクが無くなった訳でもありません。感染弱者である私達は、人混みでのマスク着用や手洗いの励行を忘れないようにして、健康な生活を続けていきましょう。

そして、会員相互の交流を深めながらこなみ会での活動を楽しんでいきましょう。

次号が楽しいものになるよう引き続きご協力をお願いいたします。

発　行　者　　名古屋市高年大学鯱城学園・南鯱城会（こなみ会）
発行責任者　　南鯱城会会長　森田登志雄
編集担当　　広報委員長　羽田年克